

イチイ (オンコ、アララギ)

イチイ科 ^かイチイ属 ^{ぞく}(常緑高木) ^{じょうりよくこうぼく}

^{がくめい}学名: *Taxus cuspidata* ^{えいめい}英名: Japanese Yew

とがるが
痛くない



見分けるポイント

黄緑色の2本線

- は ^{みじか} ^{せん}短 ^{かたち} ^{へんぺい}い線のような形で扁平、
うら ^{きみどりいろ} ^{ほんせん} ^{さき}裏に黄緑色の2本線、先がとがるがいたくない
- わか ^{えだ} ^{じょう}若い枝にはらせん状で、しだいに^{さゆう} ^{れつ}左右2列につく
- みき ^{かわ} ^{せきかつしよく} ^{あさ} ^{たて} ^さ幹: 皮が赤褐色で、浅く縦に裂ける
- かじつ ^{あか} ^み ^た ^{なか} ^{たね} ^{どく}果実: 赤い実は食べられるが、中の種には毒がある
- ざい ^{いろ} ^{しゅいろ} ^{あかき}材の色が朱色をおびているので赤木 (アカギ)
→東北地方の愛称「アカギッコ」→アッコ→オッコ→オンコ
- はなは ^{あか} ^{もくざい} ^{いちひ}イチイは甚だ赤い木材から「甚緋」

